

第2次あま市総合計画後期基本計画策定支援業務 受託候補者選定審査結果報告書

令和7年6月26日

第2次あま市総合計画後期基本計画策定支援業務 プロポーザル審査委員会

本市では、令和8年度をもって計画期間の終了を迎える第2次あま市総合計画前期基本計画について、その成果や課題等をもとに、新たな視点や価値観を踏まえた上で社会情勢の変化を的確に反映した、令和9年度から令和13年度までを計画期間とする「第2次あま市総合計画後期基本計画（以下「後期基本計画」という。）」を策定することとしている。

本業務を行う事業者は、後期基本計画を実効性の高い計画とするための業務支援を行わなければならない、また、本市が求める諸条件等を的確に捉え、円滑に業務を遂行する必要があることから、その選定については、会社の信頼性、業務理解度、提案力、技術力等を評価対象とするプロポーザル方式を採用することとした。

これに伴い、第2次あま市総合計画後期基本計画策定支援業務プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置し、受託候補者選定の審査を行った結果を下記のとおり報告する。

記

1 審議経過

内 容	日 時
第1回審査委員会（実施要領、評価基準等の審議）	令和7年4月22日
実施要領等の公表	令和7年4月23日
実施要領等に関する質問受付締切	令和7年5月 1日
質問への回答	令和7年5月 9日
参加申込書等の提出期限	令和7年5月16日
参加資格審査結果通知	令和7年5月22日
企画提案書等の提出期限	令和7年6月 2日
第2回審査委員会（プレゼンテーション及びヒアリング）	令和7年6月20日
審査結果の通知・公表	令和7年6月23日

2 受託候補者選定の方針

後期基本計画を実効性の高い計画とするための業務支援を行わなければならない、また、本市が求める諸条件等を的確に捉え、円滑に業務を遂行する必要があることから、その選定については、会社の信頼性、業務理解度、提案力、技術力等を評価対象とするプロポーザル方式を採用し、公募型により実施することとした。

3 審査方法

審査としては、参加申込書を提出した者の参加資格要件について、企画政策課が審査を行った。審査委員会では、業務提案書に関するプレゼンテーションを実施し、参加者に対するヒアリングにおいて、各委員が評価基準に基づく質疑を行うとともに、見積額も採点に含めた。

4 提出書類

(1) 参加申込

- ① 参加申込書
- ② 会社概要書
- ③ 業務実績調書
- ④ 業務実施担当者調書

(2) 業務提案

- ① 業務提案書等提出届
- ② 業務提案書
- ③ 参考見積書

5 評価基準

- (1) 参加者評価
- (2) 業務従事者評価
- (3) 業務提案評価
- (4) 費用評価

6 プロポーザル参加者

3 者

7 審査内容

参加申込書を提出した者の参加資格要件について、企画政策課が審査を行った。

参加資格要件のある者から提出された書類については、「5 評価基準」により評価を行った。評価基準のうち、(1)参加者評価、(2)業務従事者評価、(4)費用評価については基準に基づく客観的評価として事務局において採点を行い、(3)業務提案評価はプレゼンテ

ーション及び評価項目に基づくヒアリングを実施の上、審査委員が採点を行った。

8 審査結果

参加者	参加者評価、業務従事者評価 (5 評価基準(1)、(2))	業務提案評価、費用評価 (5 評価基準(3)、(4))	合 計
A社	85／90 点	310／410 点	395／500 点
B社	75／90 点	231／410 点	306／500 点
C社	85／90 点	263／410 点	348／500 点

9 受託候補者

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

10 審査委員会委員

区分	氏 名	職 名
委員長	柳 澤 康 行	副市長
委員	服 部 哲 也	市長公室長
委員	水 谷 一 洋	総務部長
委員	畔 柳 匡 宏	総務部調整監
委員	室 田 裕 貴	市長公室企画政策課長